

地方が直面する様々な問題に、真っ向から立ち向かおうとする小さな町の挑戦——  
5カ年計画の後半期を迎えた「美波ふるさと創造戦略」は、今や地方創生のホットワード「美波町モデル」として全国から注目を集めるようになりました。  
ひとりひとりが自分事として、住民総参加で進めることを提唱した「美波ふるさと創造戦略」の取り組み、美波町ならではの地方創生を紹介していきます。

## 第1回から丸2年。6回目を迎えた美波町のデュアルスクール

2016年10月、全国初の試みとして日和佐小学校で行われた実証実験。昨年度には全国知事会先進政策大賞を受賞した、徳島県独自の教育事業「デュアルスクール」の県内実施11例目、美波町では6例目となる受け入れが行われました。

「東京で生まれ育った児童に、故郷と呼べるもうひとつの場所が出来れば」

初回にはそう語っておられた親御さんですが、今回が5回目となる美波町滞在を経て、その心境にも様々な変化が生まれてきたそうです。

「豊かな自然と秋祭りなどの伝統行事、美波だからこそその貴重な体験が多くありました。それらの中で様々な方と出会いがあり、並行して東京との生活を進めていく中で育まれる多様な価値観は、これから成長していく過程で直面するであろう環境・状況の変化にも臨機応変に対応出来る、そんな『たくましさ』となってくれるのではないかと考え始めました。」

デュアルスクール、そして美波町との出会いは親子にとって大きな転機となり、また大切なものとなっていると言います。

地方創生における移住促進の施策から始まったデュアルスクールですが、リモートワークやテレワークを代表とする働き方改革にも有用だと、さらに注目を集めています。



今回は3週間の滞在となった児童。学校や友だちはもちろん、海や川、秋祭りなど美波には大好きなものがいっぱいと語ってくれました。



徳島県教育委員会・美馬持仁教育長が日和佐小学校を訪問。デュアルスクールについて教職員、保護者と懇談を行いました。

■デュアルスクール制度を使ってお盆やお正月以外のお孫さんの里帰りを実現しませんか？  
ご興味がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

株式会社あわせ内デュアルスクール事務局 ☎70-5831

## お知らせ

美波町の地方創生に関する新聞記事や雑誌が以下の場所でご覧いただけます！

日和佐地区：日和佐図書・資料館1階

由岐地区：由岐ふれあいホール(ぼっぼマリン2階)